

2016年8月2日

公益財団法人損保ジャパン日本興亜環境財団

2016年度環境分野の博士号取得支援「学術研究助成」助成先の決定

公益財団法人損保ジャパン日本興亜環境財団（理事長：二宮雅也、以下「損保ジャパン日本興亜環境財団」）は、国内の大学院博士課程に所属する研究者を対象とした「学術研究助成」制度の2016年度助成先5名を決定しました。

1. 学術研究助成の概要

弊財団の学術研究助成制度は、環境をテーマとする意欲に満ちた優秀な若手研究者を支援し、「総合学としての環境学」の確立に寄与することを目指して、2001年からスタートしています。国内の大学院博士課程に在籍する35歳以下の研究者の環境分野の研究を対象としており、2015年度までに合計72名に助成を行っています。

（助成実績）

<http://www.sjnkef.org/grant/index2.html>

2. 2016年度助成先（助成金額1件あたり30万円）

氏名	所属	研究
天畠 華織	神戸大学大学院 経済学研究科	気候変動適応策としての水資源ガバナンスに関する研究
中川 唯	東京工業大学大学院 社会理工学研究科	福島原発事故後の日本における原子力リスク・ガバナンス再構築に関する考察
張 明軍	京都大学大学院 農学研究科	農家民宿における外国人利用者の消費行動と受入意識に関する研究
TYUNINA Olga	東京大学大学院 新領域創成科学研究科	環境保全型農業の地理的分布と環境保全型農業の導入に対する農家の行動要因分析
井上 博成	京都大学大学院 経済学研究科	日独における地域金融機関の再生可能エネルギーに対する組織的関与

3. その他

制度の詳細につきましては、損保ジャパン日本興亜環境財団の公式ウェブサイトをご参照ください。 <http://www.sjnkef.org/grant/index.html>

以上